



# 社員・顧客・株主、3者の満足度向上へ クライアントと共に汗を流すコンサル



## 株式会社 ACS

〒241-0812  
神奈川県横浜市旭区金が谷 1-5-3  
URL <http://acs523.co.jp/>

### Company data

#### 代表取締役社長 淡路 英行

大学卒業後は自動車車体メーカーに勤め、総務や経営企画などの分野で活躍。40代でIT業界へと活躍の場を移し、取締役コーポレート本部長などを歴任した。60歳を前に体調不良で退職し、(株)ACSを設立。自らのキャリアを生かした、企業のコンサルティングを手掛ける。

### Personal data



吉村 まず、淡路社長が起業されるまでの歩みから、お聞かせ頂けますか？

淡路 私は自動車車体メーカーやIT企業で、長年にわたって総務や経営企画の仕事に携わってきました。しかし退職までの数年間は特にハードな日々を送っていたことが原因で、2016年2月に心筋梗塞で倒れてしまったのです。幸い一命を取り留めたのですが、そのとき、助かった命でこの先何ができるのかを考えて——これまでの経験を世の中の役に立てたいと思い、コンサルティング会社を立ち上げることを決断しました。

吉村 使命感から起業に至られたのですね。御社では、どのようなコンサルティングを手掛けられているのでしょうか。

淡路 クライアント様の「社員」「顧客」「株主」3者全ての満足度向上を目指します。まずは社員が満足して働けるような環境を整える。そうすれば、士気の高まった社員が顧客の満足度を高める仕事をして、企業の業績が向上します。そして株主還元の充実により、株主の満足度向上を図り、さらに株主還元とバランスの取れた還元を社員に行うことで、次の仕事へのモチベーションを高める——どのようなテーマでもそんなサイクルを回すことを目的にコンサルを行います。

吉村 関わる人全員が幸せになる素晴ら

しい仕組みだと思います。ただ、その達成にはある程度の時間が必要なのでは？

淡路 そうですね。改革をしてもすぐに結果へ反映されるケースは少ないです。そこで当社では、比較的長いスパンで会社の仕組みを見直し、業績向上へつなげるプランを立てます。また、仕組みづくりだけでなく、それを運用することも同じくらい大事なので、出来上がった仕組みを一定期間実際に試し、結果が出るフェーズまで、トータルでサポートをさせて頂いております。

吉村 そこまでやるとなると、クライアントにも、心から社長の思いに共感して頂かなければならないように思います。

淡路 はい。そこで大切なのは、経営者様の「本気度」です。事前のヒアリングで課題達成に対する覚悟を確認し、揺ら

ぎがないと判断した上で、私も本気で改革のプランをご提案する、という形で仕事をしています。このやり方では、多くのクライアントを獲得するのは難しいですが、その分、1社1社と密な関係を築くことができると思います。当社も会社の一員となったつもりで、汗をかきながら最後まで共に歩ませて頂きますよ。

吉村 お話から熱意が伝わってきます。今後の展開についてはいかがでしょう。

淡路 働き方改革、技術革新や人口減少などにより、世の中は大きく変わってしょう。そんな激動の時代に生き残ろうとする企業様のお力となっていきたいですね。また、近年は「シニア起業」が話題になっていますが、私もそのうちの1人として、「ここまでできるんだ」というところを示していきたいです。

#### Guest Comment

#### 吉村 禎章 (野球評論家)

「自分が生き残ったことには、何か意味があると思うんです」と使命感に燃える淡路社長。失われるには惜し過ぎるノウハウを、社会のために役立てようとされる姿勢に感銘を受けました。これからも健康に気を付けながら、多くの企業をサポートしてくださいね。

